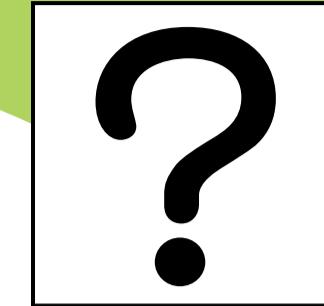
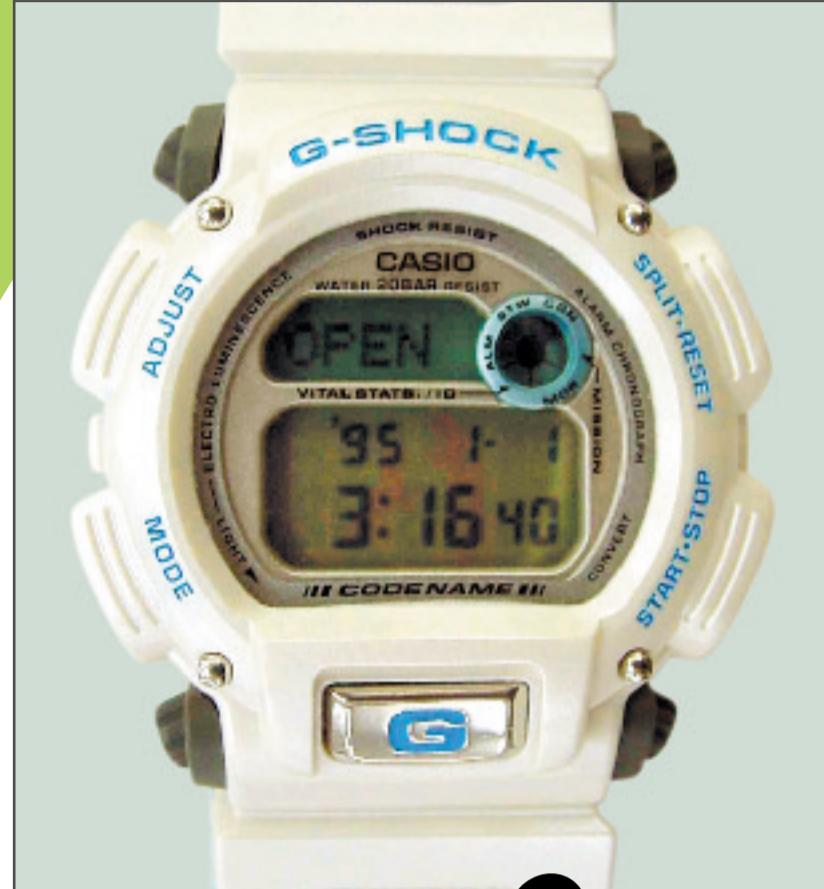
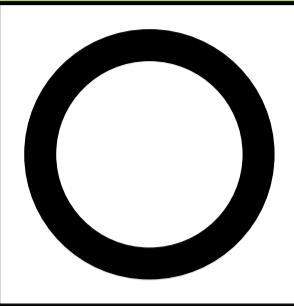


はっぴょん通信

考え方! 知的財産
Vol.2

二セモノに気をつけて!!



身の回りにあるモノは
ホンモノ? ニセモノ? くらべてみよう!!

上の写真をよく見比べるとそれぞれ少しずつ違うところが見えるよね? 実はこれ、みんながよく知っている商品のホンモノとニセモノを比べているんだ。

今回のテーマは「ホンモノとニセモノ」。上の写真を見ながら私たちの身の回りにある会社やお店、商品のマークや名前のはたらきについて考えてみよう。

私たちの社会では、お店に売っている商品には、必ずその使い方や品質を他の商品と区別するための目印として作った会社のマークや、商品の名前を書いて買う人たちが困らないようにしてあるんだ。けど、上の写真のように人気商品によく似たニセモノが売られている、ホンモノをつくっている人たちを困らせているんだよ。

最初にホンモノの商品を創り出した会社の人達は、形(デザイン)や材料、しくみなどを色々と工夫しながら、自分たちでアイディアを出し合って苦労しながら作っているんだ。ニセモノの商品が売られてしまって、ホンモノが売れなくなると、ホンモノを創り出した人たちの苦労が報われないから、次の新しい商品を創り出そうとする元気が無くなってしまうよね。そういうないようにするために、ほかの会社がマネをして、ニセモノやそっくりな商品を作ることは法律で禁止されているんだよ。

けど、最近は良く似たニセモノ商品が安い値段で売られていて、だまされて買ってしまう人、安いからわざと買う人がいるけど、そのときに支払う代金は新しいニセモノをつくる原因になっているので、買う人が「ニセモノは買わない」というルールをしっかりと守らなくてはいけないんだ。あと、ニセモノ商品は故障しても修理をもらえないから、結局買った人が損をすることになってしまうから気をつけてね。

すぐれた技術や作品、モノを創り出すのはとても素晴らしいことなんだけど、そのためには“権利”とか“法律”というルールを、モノを作る人・売る人・買う人、みんながそれぞれ守る必要があるんだ。


日本弁理士会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2
TEL.03-3519-2361(直) FAX.03-3581-9188

»さっそくアクセスして、もっと調べてみよう!  <http://www.jpaa.or.jp/tanteidan/index.html>